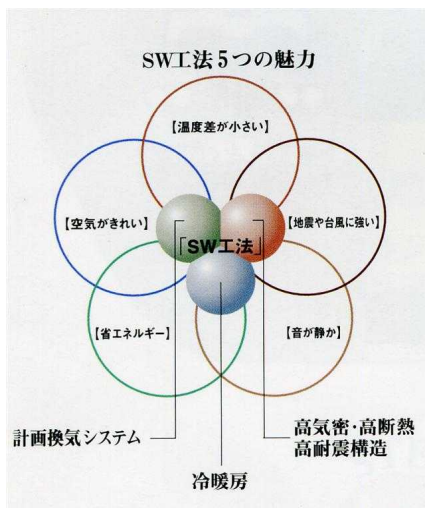


SW工法ってどんな家？

トステムのスーパーウォール工法は、これまでの住宅の耐震性、断熱性と気密性を高めた上で、汚れた空気を排気して外気を取り込む計画換気システムを採用しました快適な住宅工法です。



革新の居住性能

【温度差が小さい】

- ・冬暖かく、夏涼しい。一年を通して快適に暮らせる。
- ・部屋ごとの温度差が小さく、ヒートショックを抑える。
- ・部屋の天井付近と足元の温度差が小さい。

【空気がきれい】

- ・外からの空気を常に取り入れ、室内のよごれた空気を排出する。
- ・空気のよどみが少ない。

【地震や台風に強い】

- ・パネル構造で耐震性・耐風圧性を高めている。
- ・永く安心して暮らせる、十分な耐久性がある。

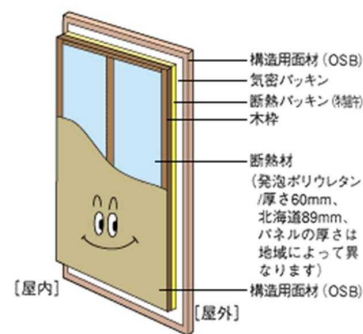
【省エネルギー】

- ・室内からの熱が逃げにくく、冷暖房効率が高い。

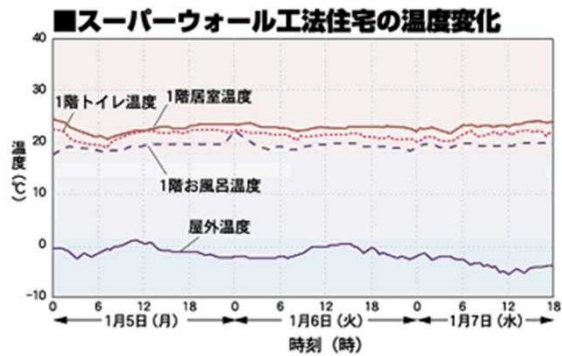
【音が静か】

- ・外の騒音を低減し、室内から外部への音漏れも抑える。

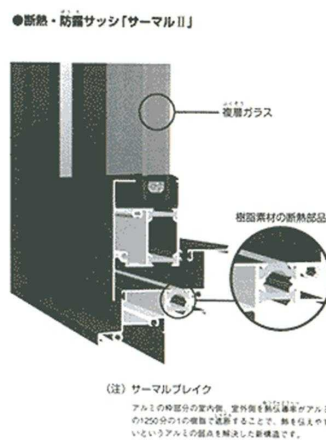
このような、高気密、高断熱、高耐震のパネルで、家全体の構造体をくみ上げていきます。



在来木造軸組工法をベースに、柱の間に高耐震・高断熱パネルをはめこんでいくもので、断熱性、気密性、



冬の住宅は、家の中のどこへ行っても暖かく、部屋の上下の温度差や部屋ごとの温度差が小さいことが理想です。全室が一日中快適な温度に保たれていることが分かります。



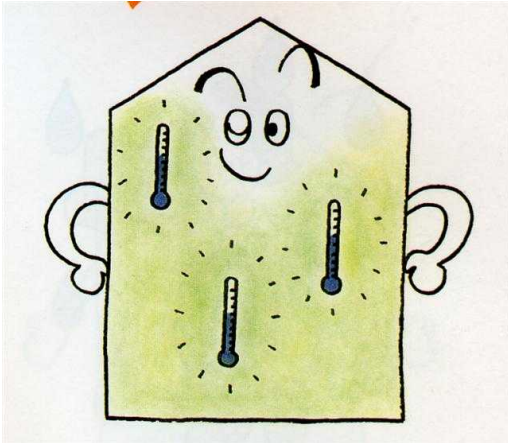
住宅の断熱、気密性能は構造体と開口部の総合点で決まります。
SW工法ではこれまでの最大の問題点だった
開口部（窓や玄関）の断熱化にも十分な配慮を施しています。

計画換気システム（イメージ図） 熱ロスが少ない顕熱交換型計画換気システム



室内で発生する湿気や臭気を排除、外からの空気を各部屋の吸気口などから取り入れます。

温度差が小さい

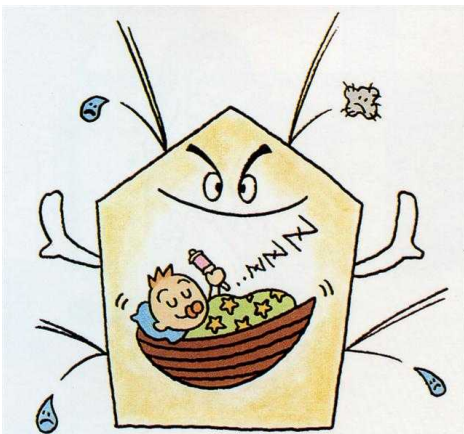


- 冬暖かく、夏涼しい。一年を通して快適に過ごせる。
- 部屋ごとの温度差が小さく、ヒートショックを抑える。
- 部屋の天井と足元の湿度差が小さい。

そのわけは？

SW工法の家は、住まい全体が熱の出入りの少ない構造。
高性能スーパーウォール・パネルが構造材に密着し、気密・断熱性を高めています。外気温の影響を受けにくく、冷暖房効果を効率よく発揮できるため、住まいを「夏涼しく、冬暖かく」保ちます。

空気がきれい

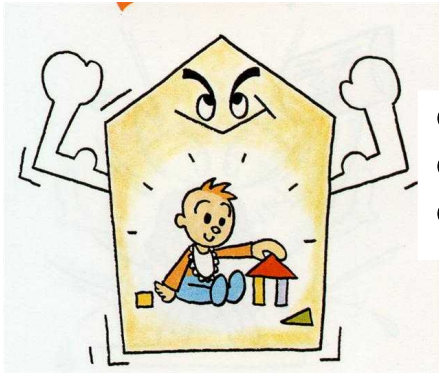


そのわけは？

- 外からの空気を常に取り入れ、室内の汚れた空気を排出する。
- 家のすみずみまで計画的に換気し、湿度の上昇を抑える。
- 家全体で熱の出入りが少なく、温度差による結露が少ない。

SW工法の家なら、優れた気密性で不快なすき間風を大幅に低減。さらに、24時間家のすみずみまで換気する計画換気システムで、汚れた空気やカビの原因となる湿気を排出し、健康的な住環境を維持します。

地震や台風に強い



- パネル構造で耐震性・耐風性を大幅に向上。
- 地盤調査に基づいた強固な基礎。
- 木材を腐らせる「湿気」を防ぎ、住まいを長持ちさせる。

そのわけは？

SW工法は、地盤調査に基づいた基礎に構造金物を取り付ける、強度に優れた一体構造。さらに、高性能スーパーウォール・パネルを木造軸組に組み込むことで、高い耐震性、耐風性を実現します。また、床下には防湿シートを敷き住まいの耐久性を大幅に向上させています。

省エネルギー



- 保温性が高いため、室内からの熱が逃げにくく冷暖房効率が
高い。
- 冷暖房を切っても、短時間かつ省エネルギーで快適な室温に
戻る。

そのわけは？

SW工法の住宅は保温性が高いため、室内から熱が逃げにくく、冬など就寝前に暖房を停止しても、温度の低下はゆるやか。再び暖房を開始しても、少ないエネルギーで快適な室温まで戻ります。

音が静か



- 外の騒音を低減し、室内からの音漏れも抑える。

そのわけは？

気密性能に優れた SW 工法の家。家全体の気密性が高いので、外からの騒音を低減します。また、室内から外部への音漏れも低減します。